



目の機能について

人は生活する中で目の機能をたくさん使って生活していますが、目の機能は生きていく上で非常に大切な役割を果たしています。また、コミュニケーションを取る際にも目の機能は重要とされています。

コミュニケーションを取る際、言葉以外の情報を非言語的コミュニケーションと呼んでいます。伝える情報量の約65%が非言語的コミュニケーションと言われています。更に、そのうち、顔の表情が伝える情報は約55%を占めるとされています。つまり、非言語的コミュニケーションを感じ取るためにも目の機能が重要になります。

何気なく使っている目の機能ですが、運動をする場面でも、学習をする場面でも、お手本を見たり文字を書いたり等すべての活動に目を使っています。目の機能には、視力や眼球運動などの入力機能、見たものを記憶したり理解したりイメージしたりする処理機能、処理したものを動作に表したりするなどの出力機能があります。これらの機能を鍛えることで、運動や学習が今よりもっと得意になっていきます。クオーレでは目の機能を鍛えるプログラムが多数あります！

- 広島古市教室 082-877-9001 ● 広島井口教室 082-279-9077
- 広島五日市教室 082-943-9001 ● 広島牛田教室 082-511-8080
- 広島田方教室 082-507-0390 ● 広島五日市児童発達専門教室 082-943-9001
- 広島彩ヶ丘教室 082-926-3906

子どもさんの新年度のスタートはいかがでしょうか。新しい先生や新しいお友達の出会いは、お子さんにとって大きな変化です。この時期の発見や不安なことに、どうか、ゆっくりと耳を傾けて聞いてあげてください。目を合わせてニコリするという非言語も大切です。どんな些細なことにも、じっくりと向き合うことで子どもの不安は和らぎ、気になることは、早めに先生に相談していくことも重要な時期です。保護者の方も4月はお忙しいのが現状ですが、あえて子どもさんと過ごすときに『ゆったり感』をかもしててください。子どもたちは案外お父さん、お母さんの心の有り様を感じており、話していかどうかを察しているものです。会話や非言語コミュニケーションが成長のチャンスです。また、この就学、進学という一段進む4月という時期は、いろいろなことにチャレンジする意欲が湧いてきます。ある日の夕方、スーパーに買い物に行った時の光景です。7歳くらいの子がお母さんと一緒にお菓子を持ってレジに並ぼうとしていました。そのレジが混んできたのでお母さんは、そのお菓子を子どもさんからサッと取り、ご自身でお金を払いました。私は、周りの方に気を遣われるお母さんのお気持ちも分かりましたが、「すみません。ちょっと…」と後ろの方に伝え、子どもにお金を支払わせてあげたいと感じました。『やってみようと思ったそのチャンスを逃さない！』です。ドキドキしながらそうした経験をたくさん積むためには、お父さんやお母さんが、『ちゃんと見ているよ！！』というまなざしと、決して焦らさないこと、できたときにはしっかり褒めてあげ、ニコリ！と一緒に喜ぶこと。こうした経験の積み重ねが、次にチャレンジするための土壌になるのです。4月のポイントは『ゆったり感！！』です。



お知らせ



★4月より中広児童発達支援専門教室がOPENします！
詳細はQOLE NEWS 号外をご覧ください！！

★現在、他教室に空きがございますので、
追加希望の方、新規ご希望等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

クオーレのことをさらに詳しく、
随時更新中！

クオーレ ブログ

検索



